



春の息吹「植木市」



飛び入り参加
肥後ちゃんかけ駒
名人芸大会



青年部
「大縄跳び大会」
「ちびっ子輪投げ大会」



甲佐町 商工会だより

発行所 甲佐町商工会
責任者 田中武敏
印刷 (有)スタアテック
熊本市白山1丁目5-12
TEL.096-372-6336
会員数 310名



下通共栄会 フリーマーケット



中央名店街 無料お茶菓子接待所



甲南通り繁栄会
恒例のゆわい(高級魚?)大安売



えびすショッピングロード 天ぶら実演特価販売



にぎやかな露天商 両日とも天気に恵まれたものの、寒くて風が強く昨年より2割減の1万人の入出があった



女性部 ひな祭り飾り
(予想を大きく上回り2日間で800人の見物人。来年はもっと大々的にやりたい)

不景気を吹き飛ばせ!! 甲佐町初市

甲佐町の初市は今から三三三五年前、寛文八年に月三回(九日、一九日、二九日)の三斎市(定期市)として始まりました。「初市」という言葉は、甲佐に住む住民にとって、「賑やか、活気、心うきうき、雑多、喧嘩、好奇心、冒険心、春の到来」を意味するものであり、今年も例年通り三月九日(日)、十日(月)の両日、約80店舗の出店、多彩なイベントを織り込んで、市街地を中心に商工会主催で賑やかに開催されました。

自動車見舞金共済

----- くまもと共済の自動車共済 -----
任意保険だけで万全ですか?
わずかな掛け金で安心運転

※自動車事故に係わる人身事故は全てOKです。
★任意保険などに関係なく(あなた)にお支払い。

車種別共済掛け金 (単位:円)

| 車種 | 月払 | 年払 |
|---------------------|-------|--------|
| 1 自家用車 小型乗用車 | 1,000 | 11,000 |
| 2 自家用車 軽四輪乗用車 | 500 | 5,500 |
| 3 自家用貨物車 (2トン超) | 2,500 | 27,000 |
| 4 自家用貨物車 (2トン以下) | 1,500 | 17,000 |
| 5 自家用 小型貨物車 | 1,000 | 11,000 |
| 6 自家用 軽四輪貨物車 | 500 | 5,500 |

※お問い合わせは、甲佐町商工会へ
ご連絡下さい ☎234-0272

IP中継電話だから、割安で高品質

| ※同一県内の市外通話 | | 平日昼間2分あたりの料金比較 | | |
|------------|---------|----------------|------|--------|
| 通話区分 | ひまわりコール | NTT 東日本・西日本 | KDDI | 日本テレコム |
| 隣接~20km | 7.5円 | 20円 | 20円 | 20円 |
| ~60km | | 20円 | 20円 | 20円 |
| 60km超 | | 30円 | 30円 | 30円 |

| ※県外への通話 | | 平日昼間1分あたりの料金比較 | | |
|---------|---------|----------------|------|--------|
| 通話区分 | ひまわりコール | NTT 東日本・西日本 | KDDI | 日本テレコム |
| 隣接~20km | 7.5円 | 10円 | 10円 | 10円 |
| 30km | | 10円 | 10円 | 10円 |
| ~60km | | 20円 | 20円 | 20円 |
| ~100km | 7.5円 | 20円 | 20円 | 20円 |
| ~100km超 | | 30円 | 30円 | 30円 |

※上記他社料金は2002年10月01日現在の各社一般料金です。

固定発 携帯着の通話サービス

| ※平日昼間3分間通話の際の料金(2003年1月31日現在) | | 携帯電話事業者の 営業区域内の固定電話発 | | 携帯電話事業者の 営業区域外の固定電話発 | |
|-------------------------------|---------------------|-------------------------|--|-------------------------|--|
| 着信側携帯 電話事業者 | ひまわりコール ビジネスプラン発 | | | | |
| NTTドコモ発 | 60円 | 80円 | | 100円 | |
| KDDI・AU (関東地区発) | | 120円 | | 150円 | |
| J-フォン発 | | 120円(営業区域の区別なし) | | | |
| フューチャー モバイル発 | | 120円 | | 150円 | |

この度、全国各地の商工会において、地域
商工業者の通信費の削減を以て経営の合理
化を高めることを目的に、IP中継電話方式
による格安の電話サービス商品「ひまわりコ
ール」ビジネスプラン」の販売に全国的に乗り
出すことになりました。
商工会地域と都市部の情報格差を是正す
るとともに、通信に係わるコストを削減し、
地域商工業の振興を目的としたものであり、
甲佐町商工会としても、新年度より商工会電
話事業(ひまわりコール)を積極的に推進し

て参りたいと思っておりますので、会員皆様の御理
解と御協力のほどお願い致します。
本商品の特徴は、今使用している固定電話
でインターネット回線を利用することにより、
電話料金が安くなるというもので、誰でも加
入可能。さらにインターネット、FAX、モデ
ム、ISDN、PBXも利用可能など特徴があ
ります。通話料金については、左記のとおりと
なります。

「ひまわりコール」に加入して経費の削減をしましょう!!

私の 独り言

私は商工会の役員、さりげなく、いつの間にか役員に
なったような気がする。しかし、役員になり、会費が割り
増しになったのには、内心驚いた。何故ほとんどがボラ
ンティアなのに、高額な会費が要求されるのか。しかし
ながら役を務める内に、商工会の内容も理解できて、会
費もやむなしと言う事が、どうにか理解できるこの頃で
ある。でもそれにも増して不思議でならないのは、甲佐
町に在住して、おかげで営業出来るのに、何故か商工会
に未加入の業者さんが現存することである。我々も直接
の恩恵は余り受けないのだが、もし商工会が消滅したら
と考えるとこれは大変なことである。例えば初市、鮎祭り、
産業文化祭、その他町民の参加できるいろいろなイベン
トに商工会は確実に主催、協力している。この地球が空
気や水で満たされているように、商工会は空気であり水
である。
この町で役場と同等に商工会は動いている。会費はその
ための運営費もしくは税金、いわゆる空気使用料と思
えばよい。当然会費は在住権利を主張し、おいしい空
気を頂くための代償と理解したい。直接の恩恵がなくても
全ての人間が間接的に恩恵を受けているのだからそれは
当然であろう。



大井出川の 鯉の治療!!

去る2月17日、大井出川の鯉が浅瀬で死んでいるとの通報を受け事務局長が駆けつけたところ、一匹の鯉が無惨にも浅瀬で死んでおり、川鳥がそれをつついていました。その浅瀬にはまだ12匹の鯉が川面から背びれを出し、鱗がはげ落ち、それでも必死に生きておりました。
それから救出の為、網、赤チンキ、筆、たらい等を用意して二日後の2月19日昼から近隣の商工会員、あすなる行動隊員によって救出し、一匹一匹でいねいに治療し、深みに放流してあげました。
今、大井出川は護岸工事の最中で、川の流れが止まり、鯉の住む場所は、まるで池のような深みの一部に限られ酸欠状態で生きております。
大井出川を自慢にし、鯉が可哀想と思うなら、何よりも生活用水の浄化に心がけ、空き瓶や空き缶、ビニール、ゴミ等を大井出川に投げ込まないようにして、日頃から「大井出川をきれいにしよう」と言う気持ちが大切であるように思います。

商工会女性部活動日記



※上益城商工会女性部「同講演会」
 一月十九日、上益城商工会女性部合同講演会が御船町のクレインパレスで開催され、国際魅力学会会長、マダム路子女史を講師にお招きし、「経営に活かす成功と幸せをつかむ魅力学」をテーマに講演が行われました。「こういう悪い時代だからこそ人は知恵が出るもの、よい時代にはその良きの上に胡座(あくら)をかいてすわっているものです。自分の魅力、自分の能力を最大限に発揮していい女に華麗に変身をし、時代に乗り込んで生きること。成功と幸せはあなた自身の魅力が創り出すのです。」
 若き魅力学研究者としてマスコミにデビューされた「いい女」を目の当たりに、心ときめく想いで話に聞き入って来ました。

※新年茶話会
 二〇〇三年はどんな年になるのだろうかという期待を持ちながら、一月二十四日、商工会女性部の新年茶話会を開催し、国民生活金融公庫熊本支店支店長、足立勉氏を講師に「女性が支える企業経営と女性のあり方」と題して、講演をお願い致しました。

※上益城商工会女性部正副部長研修会
 二月十八、十九の二日間、上益城商工会女性部正副部長研修会に参加しました。宮原町商工会女性部では、米のとぎ汁EM発酵液を取り組んでおられ、途中立ち寄った竜北町「道の駅」の店内には、海の幸、山の幸、特産物等が所せましと並べられ、地域の人達等様々な人達でにぎわいを見せていました。道の駅は、人と地域にふれあう場所、町の個性を豊かに演出する「竜北町の道の駅」はまさに地域の核としてその機能を十分に果たしているのではないのでしょうか。昼食をとった風の館、塩屋は小川町に在ります。小川町の文化を盛り立て、町の活性化につなげていきたいと思います。風の会という地元の主婦のグループ九名によって、それぞれの資金を投入して「塩屋(旧岩崎邸)」を約一年にわたり、自分達の手で修復工事を手がけ、

※環境保全リーダー研修会
 研修を通して、町の活性化、住み良い町づくりのための環境保全活動に活かすことを目的に行われていた環境保全リーダー研修会に三月六日参加。天草郡姫戸町の炭やき工房「やまびこ」を訪れました。「環太平洋浄化三〇〇年計画」海洋に打ち上げられた流木や流竹を、その場で炭にして海に沈めたり、海岸に植林する活動を通じて太平洋を産業革命以前のレベルに三〇〇年かけて戻すという計画にほんの少し触れて来ました。海からの風と雨とが合い、間違って吹きすさぶ冷たい風雨の中、海岸沿いで炭焼き体験、流竹が炭になるまで四時間半余りの大変な研修でした。
 おかげで、私達が手がけている竹炭石けんにたくさん炭の粉を安価で分けていただき、さっそく天草姫戸の竹炭石けん作りです。



※老人ホーム「緑川荘」慰問
 三月二十六日、甲佐町養護老人ホーム「緑川荘」を訪ねて来ました。練習不足でぶっつけ本番の「証城寺(しょうじょうじ)の狸囃子(たぬきばやし)」はたしておじいちゃんおばあちゃんに理解できたのでしょうか。その後は女性部員の得意のものを披露。おじいちゃん、おばあちゃん達と一緒に歌ったり踊ったり楽しい時を過ごして来ました。
 先日緑川荘より「大変楽しかった。ありがとうございました。」と御礼の葉書をいただきました。



女性部紹介
 大村いずみ
 住所 甲佐町大町603
 (有)大村建設
 趣味:バレーボール
 生活信条:いつも明るく前向きに!!
 好きな言葉:誠意
 家族:祖父、祖母、夫、長男、長女
 チャームポイント:特になし



青年部紹介
 田上 和孝(27才)
 昭和51年3月24日生まれ
 勤務先:甲佐農芸
 ・趣味 ゴルフ
 ・好きな女性のタイプ 永作博美
 ・好きな言葉 「確変」(確率変動)

「商工会だより」発行にあたり

花咲き香たけなわのこの頃ですが、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

「商工会だより」は、昨年3月に第1号を発刊以来、会員皆様に商工会活動のご理解と、商工会をもっと利用して頂き情報の発信源として年間3回の発行を致して参りました。

発行にあたりましては、情報広報部、青年部、女性部、事務局の皆様のご協力に感謝し、これからも商工会の一躍を担う実のある広報紙になるよう鋭意努力を致す所存でございますので、会員皆様からの情報を心よりお待ちしております。

お世話になりました

山川 恭弘

約11年にわたり本会にて勤務させていただきました。会員の皆様に置かれましては、今後益々のご発展を御祈念申し上げます。

新人紹介

城 智彦(既婚)
 昭和52年9月2日生まれ(25才)
 好きな食べ物:焼肉
 趣味:野球・テニス
 家族:3人(よめ、むすめ(2ヶ月))
 住所:熊本市大江4-9-25 205号

指導員になって間もなく、現場経験もありませんが、皆様のお力になれるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

告知板

1.労働保険年度更新のお知らせ
 (年度更新手続きは4月1日から5月20日迄です)
 4月25日から5月20日までに県内各地で受付を開催致しますので、「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成の上、受付会場で申告される方法の他、熊本労働局労働保険徴収室か最寄りの労働基準監督署、若しくは金融機関か郵便局への申告、納付も出来ることになっております。年度更新手続きを怠りますと、「国」で保険料を決定するほか、追徴金が課せられることがありますので、期限内の報告、納付をお願いします。
 ※尚、お問い合わせについては
 熊本労働局 労働保険徴収室 ☎096-211-1702
 または最寄りの労働基準監督署までお願いします。

2.確定申告の間違い、または忘れていた場合の手続きは

イ.申告した税額が間違っていた場合

- 申告した税額が少なかつたり、還付を受けた金額が多過ぎた場合には、「修正申告」により正しい金額に訂正する必要があります。原則として過少申告加算税が10%かかりますが自主的に修正されますと、過少申告加算税はかかりません。
- 申告した税金が多過ぎたり、還付を受けた金額が少なかつた場合には「更正請求」により正しい税額に訂正することができます。

ロ.確定申告を忘れた場合
 申告期限が過ぎていても速やかに申告書を提出する必要があります。15%の無申告加算税がかかりますが、自主的に申告されますと、5%に軽減されます。
 ※尚、「修正申告」「更正請求」等の手続きで、分からないことがありましたら、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ね下さい。

熊本東税務署 ☎096-369-5566
 税務相談室熊本東分室 ☎096-368-4827



青年部
 初市初日に青年部では、輪投げと大縄跳び大会を開催しました。輪投げは小学生以下を対象として、大勢の子供達で賑わい、また、今年で2回目になる大縄跳び大会は、全9チームによって競い合い、龍野小学校5年生チーム(サトドラゴンズ)が72回を跳び優勝しました。天気にもめくまれ大盛況でした。



毎年恒例で行われている青年部新春講習会並びに新年会が、1月17日(金)午後6時30分より開催いたしました。テーマ「ヤミ金融」には、絶対手を出さないで!!として、講師を県消費生活センターの石原氏を招き、ヤミ金融の実態を実際に相談がある事例を交えての話がありました。法外な金利を要求されてもキセンとした態度で断り、又、弁護士や、センターへの相談をして下さいとのことでした。
 (消費生活センター354・4835)
 その後の新年会では、皆さんとの交流が深まり今後の町について話が盛り上がりました。